

「中央新幹線長野県駅（仮称）新設工事における環境保全について」
に対する意見

所属名 リニア整備推進局

意 見 内 容

- ・ J R 東海から提示された土曾川橋梁の構造計算書をチェックしたところ、橋脚基礎部はレベル 2 地震動（建設時点で考えられる最大級の強さを持つ地震動）を受けても降伏しない構造である。
- ・ 土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドラインにおける対策工法と比較し、構造的には十二分な対策であることを確認した。